



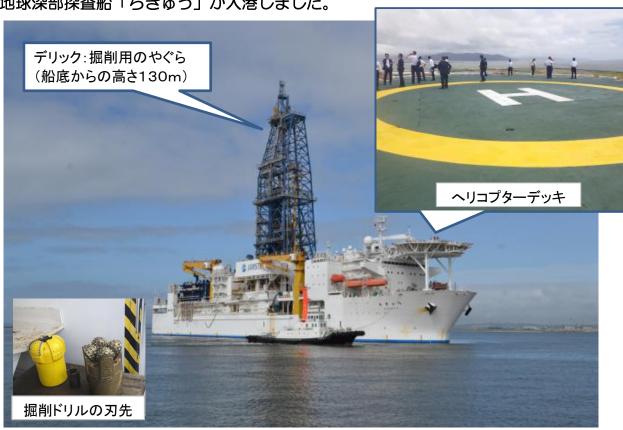
石巻港復興だより第19号

(石巻港湾ひばりの通信42号)

一港湾は人の心も結んでいますー

☆第15回港湾感謝祭☆地球深部探査船「ちきゅう」入港

■地球深部探査船「ちきゅう」が入港しました。







JAMSTEC(国立研究開発法人海洋研究開 発機構) が所有する世界最高の掘削能力を持 つ地球深部探査船「ちきゅう」(全長210m, 総トン数 56,752 t, 船底からの高さ130m) が石巻港雲雀野中央埠頭 に入港し、平成28 年8月20日(土)に歓迎式典が行われました。

翌21日(日)には第15回港湾感謝祭が開 催され、地球深部探査船「ちきゅう」の船内 見学は長蛇の列ができるなど大盛況でした。

その後, 地球深部探査船「ちきゅう」は, 次の探査に向け石巻港を出港しました。

今後の寄港予定

- ■豪華旅客船「ぱしふいっくびいなす」 全長182.9m 総トン数26,518トン 平成29年5月23日(火) 寄港予定
- ■日本籍最大の旅客船「飛鳥II」 全長241m 総トン数50,142トン 平成29年6月10日(土) 寄港予定





オイルフェンス操作訓練を実施しました





平成28年9月13日(火),石巻港南浜地内において、油流出事故を想定したオイルフェンスの展張・巻取操作訓練を委託業者である新総建設株式会社東北支社と合同で実施しました。

今回の訓練では、オイルフェンス巻取機を使った操作方法、油吸着マットによる流出油回収 方法、無線機の使用方法の確認を行いました。

訓練を実施したことにより、オイルフェンスのカバー外しに想定以上の人手を要することや、 日頃のメンテナンスの重要性を再確認することができました。

緊急時の迅速な対応に向けた、充実した訓練となりました。





議会委員会調査が次々に来所

■富山県議会経済建設委員会が来所しました。

平成28年8月24日(水), 富山県議会経済 建設委員会が石巻港の港湾行政視察に訪れました。

瘧師(ぎゃくし)委員長を始め総勢13名による一行は、①「石巻湾における復旧・復興の現状」、②「紙・パルプ関連産業の輸入拠点としての取り組み」の調査テーマについて、港湾事務所から説明を受けた後、質疑を行いました。





石巻港湾事務所では、現在、富山県から3名の支援職員を派遣いただき、日々、復旧・復興事業にご尽力いただいております。

派遣元の県議会議員や同行した執行部の方々 に復興の状況を直接視察いただき,説明する機 会が得られたよい機会となりました。

富山県の支援により復旧・復興が進められて いることに改めて感謝申し上げます。

■富山県高岡市議会港湾特別委員会が来所しました。

平成28年9月29日(木),富山県高岡市議会港湾対策委員会が石巻港の港湾行政視察に訪れました。

荒木委員長を始め総勢10名による一行は、 ①「石巻湾の概要」、②「外航クルーズ船の誘致・受け入れ」、③「バルク貨物の取り扱いの促進に向けた取り組み」の調査テーマについて、 港湾事務所から説明を受けた後、質疑を行いました。 展望台からの視察の様子

質疑修了後,会場を移しての現場視察では,

石巻埠頭サイロ様のご協力により、同社展望台から湾内の様子をご覧いただきました。

石巻港 復旧・復興工事(防潮堤)の状況

石巻港内の防潮堤工事は、昨年度の着手以来、順調に進捗しております。 今後も、施工現場の安全確保を図りながら、石巻港内の復旧·復興を加速させていきます。

■石巻港区平面図



石巻港の防潮堤工事のうち、平成28年度中に完成見込み箇所の進捗状況は次のとおりです。





(施工前)





(進捗率95%)

②西浜防潮堤



(施工前)



(進捗率77%)

③東水路南地区防潮堤



(施工前)





(進捗率80%)

地方港の施工状況

平成28年9月末現在の復旧状況は次のとおりです。



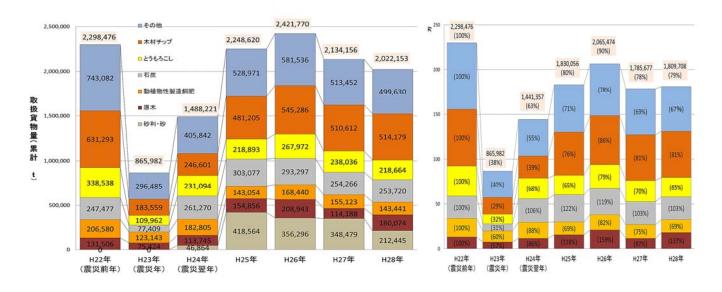
石巻港の貨物量の推移

■1~7月累計比較 H22比約8割 H27年と比べてもやや減少傾向。

震災後,復興用資材等として砂・砂利等の取扱量が増えたことから, 純粋な比較をするために,砂・砂利等を除いたものを右図に示してあります。 前年と比べ全体的に取扱量が減少していますが,原木は安定して増加しています。

1~7月貨物取扱量累計年比較 (内港含む ただしフェリー貨物分は除く)

左記グラフより砂・砂利等除く ※()内は2010年(H22)比



石巻港 工業用地分譲中

■工業用地は、現在3地区4区画にて分譲中です。



口大曲地区	<u> </u>		
区画	面積(㎡)	用途地域	備考
M-1	68,676.56	工業専用地域	分譲中
□西浜地区			
区画	面積(㎡)	用途地域	備考
M-2	85,615.53	工業専用地域	分譲中
□雲雀野均	也区		
	T 1 = / . 2\	TT 'A LILLE	/++ +v

□雲雀野地区			
区画	面積(㎡)	用途地域	備考
D-1	約 83,000		造成中
D-2	約 73,000		造成中
D-3	約 131,000		造成中
F-3	44,277.80	工業専用地域	分譲中
F-7	41,583.68	工業専用地域	分譲中

宮城県の優遇制度				
〇みやぎ企業立地奨励金				
〇宮城県工業立地推進金融資制度	[
〇原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業補助金				
〇民間投資促進特区の優遇制度	等			
O MAINTEN RECEIVED	· ·			
石巻市の優遇制度	東松島市の優遇制度			
〇企業立地助成金	〇企業立地促進奨励金			
〇上水道料金助成金	〇工業用地確保補助金			
〇緑化推進助成金 等	〇環境整備促進補助金			
※この他にも優遇制度がありますので、下記に問い合わせ下さい。				
水色の間にの最近間がありのが、「間に同り 日刊と「こり。				
問い合わせ先				
宮城県経済商工観光部 産業立地	b推進課 TEL 022-211-2732			
石巻市産業部産業推進課	TEL 0225-95-1111			
東松島市産業部商工観光課	TEL 0225-82-1111			

新工場完成披露

平成28年9月7日(水)株式会社山大の第2工場が完成し、披露式が盛大に執り行われました。 同工場は新たな機器の導入により、生産効率が格段に向上するほか、カスタムカット工場では特殊注文に対応できる設備を導入しました。

また、杉皮や木くずを 活用したボイラーにより 19基の高温蒸気乾燥機 を運用するとのことです。

今後とも,地元森林資源の有効活用と地域貢献を図りながら港湾地域の発展に寄与されることを祈念します。





支援職員が交代

自治法派遣職員として富山県から6ヵ月間応援を頂いた石田さんが、9月30日をもって離任されました。ありがとうございました。

10月1日より富山県から新たに高松さんが着任されました。



編集後記

いよいよ冬の到来の時期となります。悪天候で、 工事が思うように進まないこともあろうかと思い ますが、新たに高松さんを迎え、心機一転後半戦 に挑んでいきます。

防潮堤を一日でも早く完成させ、港湾地区で働く 皆さんに安全と安心をご提供できるよう頑張ります。



編集事務局

宮城県石巻港湾事務所

〒986-0845 石巻市中島町17-2

電話:0225-95-6271

FAX:0225-95-6273

E-MAIL:iskown@pref.miyagi.jp

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kouwan/